

## 第13章 江川東遺跡の調査

### I 遺跡の立地と環境

江川東遺跡は、入間川の支流新河岸川に注ぐ福岡江川の谷頭部から、約700～1,000m程下った右岸に位置している。標高15～19mで現谷底との比高差は3mを測る。福岡江川の左岸は急傾斜をなし、右岸は緩やかな斜面を形成している。遺跡周辺は、急速な市街化によって商店や住宅が建ち僅かに畠地が残っている。

周辺の遺跡は谷頭部付近に亀居遺跡、対岸台地上に鶴ヶ舞遺跡、南側に東久保遺跡がある。

本遺跡は旧大井町の地域で最も早く市街化された区域内にあり、現在は表面採取がほとんど不可能であるが、一部残された畠地には須恵器が散布する。第2地点の調査では、近世の土坑・ピットを検出している。2016年7月現在24地点で試掘及び発掘調査を行っている。

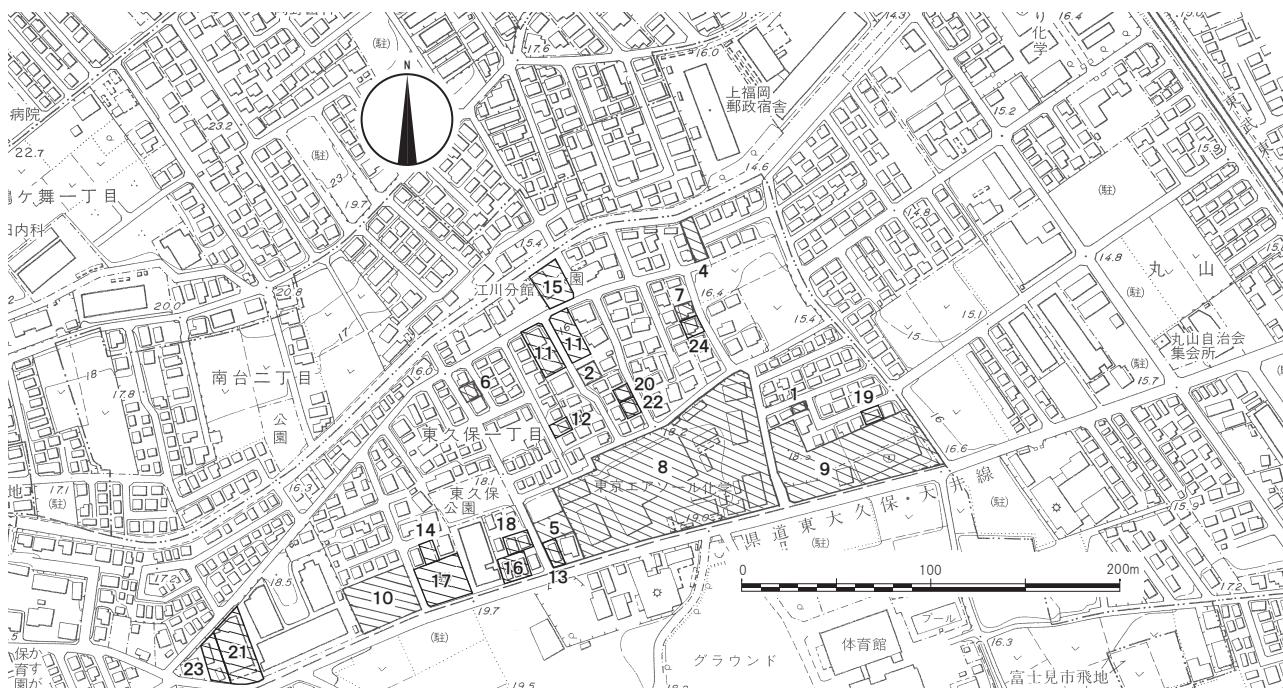
### II 江川東遺跡第20地点

#### (1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より

第25表 江川東遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 ( )は試掘調査	面積(m <sup>2</sup> ) ( )は開発面積	調査原因	確認された遺構・遺物	所収報告書
1 東久保1-145-14	(1994.3.24・25)	52		個人住宅建設	溝状遺構、縄文土器・須恵器	町内遺跡群Ⅲ
2 大字東久保1-162-34	(1995.1.20～2.6)	191		個人住宅建設	土坑17、ピット18、フレーク・須恵器陶磁器	町内遺跡群Ⅳ
4 東久保138-4他	(1996.1.24～29)	246		個人住宅建設	ピット3、溝2	町内遺跡群V
5 東久保1-155-6	(1998.6.1～9)	164		土地分譲	ピット12	町内遺跡群VI
6 東久保1-168-7	(2001.7.17)	15(71)		個人住宅建設	遺構遺物なし	町内遺跡群X I
7 東久保1-160-47	(2004.1.4)	88		個人住宅建設	遺構遺物なし	町内遺跡群X II
8 東久保1-150他	(2004.3.25～4.7)	6,137		共同住宅	土坑1、溝、風倒木痕1	町内遺跡群X II
9 東久保1-6-19	(2004.4.9～5.10) 2004.5.11～24	464		保育園	ピット40、溝2、縄文土器	町内遺跡群X II、調査報告第14集東久保の遺跡
10 東久保1-174-1・36	(2005.10.13～24)	267(881)		分譲住宅	土坑1、遺物なし	市内2
11 東久保1-162-1・14	(2006.11.9～15)	200(674)		分譲住宅	遺構検出	市内3
12 東久保1-27-3	(2006.11.10)	6(72)		宅地造成	遺構遺物なし	市内3
13 東久保1-155-4	(2006.8.11)	24(114)		個人住宅	遺構遺物なし	市内3
14 東久保1-174-38	(2007.5.25～29)	30(67)		個人住宅	遺構遺物なし	市内4
15 東久保1-136-5	(2007.9.11～13)	91(344)		公民館分館	遺構遺物なし	市内4
16 東久保1-176-13～16	(2009.9.14～15) 2009.9.16～18	63(148)		個人住宅	縄文時代集石土坑1	市内8
17 東久保1-177-1	(2009.12.10～18)	156(556)		地下埋設物調査	遺構遺物なし	市内8
18 東久保1-176-9	(2011.11.28)	(72)		個人住宅	遺構遺物なし	市内14
19 東久保1-146-6	(2012.7.24)	(74.2)		個人住宅	時期不明ピット1、遺物なし	市内15
20 東久保1-160-29	(2013.7.30)	11(71.94)		建壳住宅	遺構遺物なし	市内18
21 東久保1-180-1	(2013.11.21・22)	30.5(570.0)		宅地造成	遺構遺物なし	市内18
22 東久保1-160-30	(2014.9.30・10.1)	11.0(72.44)		個人住宅	遺構遺物なし	未報告
23 東久保1-180-11	(2014.10.10)	29.4(180)		個人住宅	遺構遺物なし	未報告
24 東久保1-32-12	(2015.11.27)	6(91.92)		個人住宅	遺構遺物なし	未報告



第44図 江川東遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

2013 年 4 月 16 日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2013 年 7 月 30 日に試掘調査を実施した。

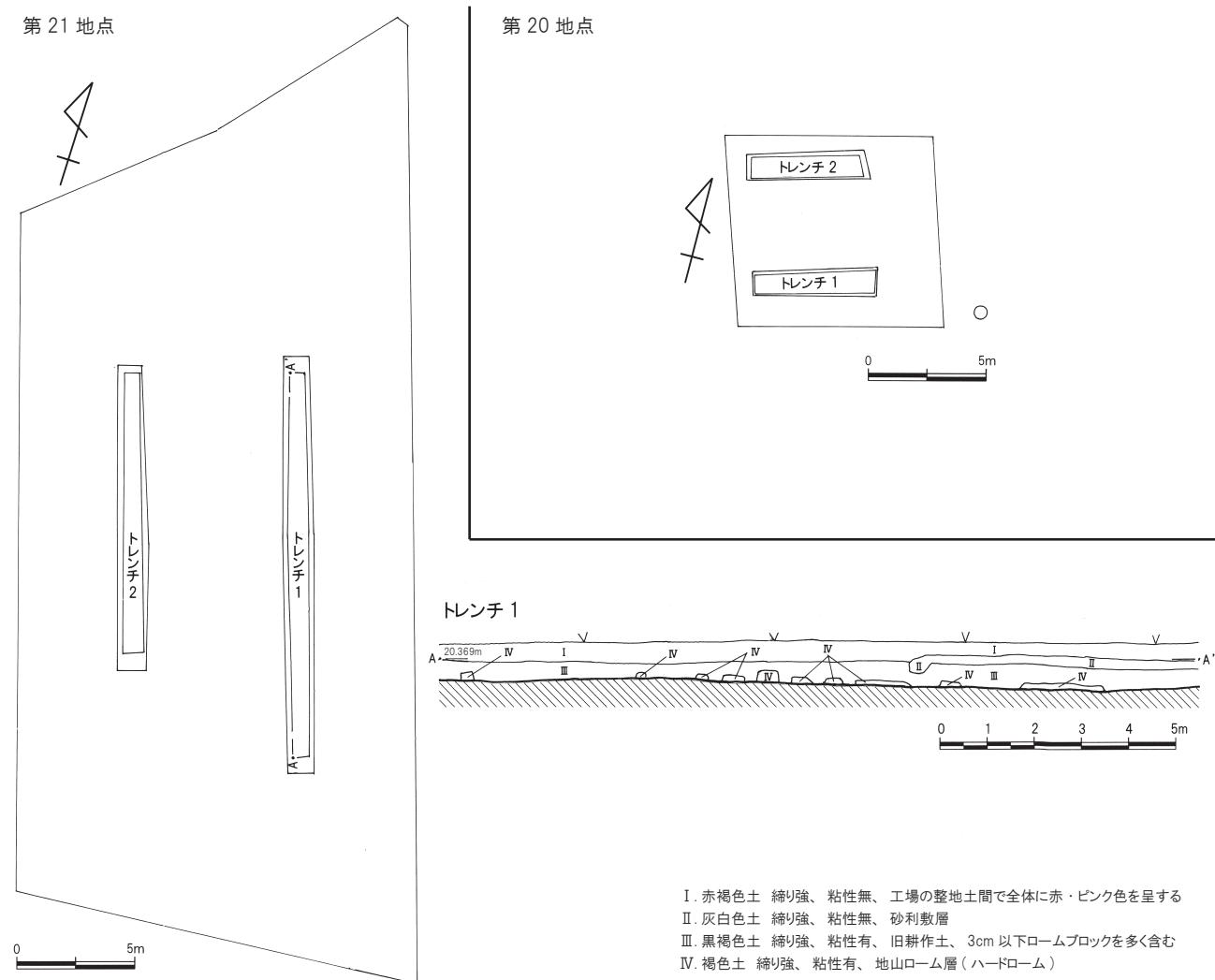
試掘調査は、幅約 1.5 m のトレンチ 2 本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは 40 ~ 55 cm である。遺構、遺物なし。旧石器時代の確認調査は行っていない。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。

### III 江川東遺跡第 21 地点

#### (1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より 2013 年 10 月 31 日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の西端に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため、2013 年 11 月 21 ~ 22 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は、幅約 1 m のトレンチ 2 本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは 60 ~ 80 cm である。遺構、遺物なし。旧石器時代の確認調査は行っていない。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。



第 45 図 江川東遺跡第 20・21 地点調査区域図 (1/300)、第 21 地点土層 (1/150)



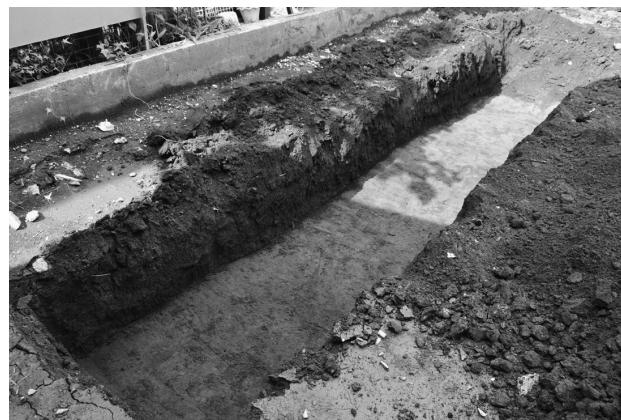
江川南遺跡第 26 地点トレンチ 1



江川東遺跡第 20 地点調査風景



江川東遺跡第 20 地点調査風景



江川東遺跡第 20 地点トレンチ 2



江川東遺跡第 21 地点調査風景



江川東遺跡第 21 地点近景



江川東遺跡第 21 地点トレンチ 1



江川東遺跡第 21 地点トレンチ 1